

身近な人と気持ちが通じ合う喜びを味わう



自然と同じ空間で好きな遊びを楽しむ、友だちが気になってそばに行ってみる、同じことをしてみる…など、日々一緒に過ごしているちっちぐみの友だちを中心に、友だちとの関わりがぐーんと増えてきました。時には使いたい玩具や場所が重なって涙を流したり声を出して気持ちを訴えたりする場面もありましたが、相手の表情をじっと見たり保育者の仲介のもと一度立ち止まって見たりする姿も。相手の気持ちに気づくことは難しいことだけど、子どもたちなりに感じるものがあるようで、その経験を積んでいくことで少しずつ「貸して」「どうぞ」のやりとりが生まれてきました。



自然とみんな
集まる♪



朝のお集まりでの「タッチ♪」が大好きな時間に♡
一人ひとり名前を呼ぶと、お友だちの名前が一致して
指さしで「ここにいるよ！」と教えてくれる姿も
ありました！

